

国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願 賛成少数で不採択 市民の暮らし、地域経済に深刻な打撃を与える消費税の増税は中止を

沼田民主商工会（林正男会長）から9月定例会市議会に提出された、国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書は、議会運営委員会で9月10日に審議され、賛成少数で否決され、議会最終日の9月24日の本会議でも賛成少数で否決されました。

大東議員は本会議での討論で「震災復興のための法人税の上乗せを1年前倒して廃止し、法人税の引き下げなど、消費税の増税分が法人税の減税で消えてしまう」と指摘し、請願に賛成し国に消費税増税中止を求める意見書を提出するよう求め、請願に賛成討論をおこないました。



新聞への消費税軽減税率適用を求める請願 賛成多数で採択 消費税増税の旗振り役を務め自らは軽減税率の適用を求めることは虫がよすぎる!

群馬県新聞販売組合（金子美次理事長 前橋市）から提出された、「新聞への消費税軽減税率適用を求める請願」は、賛成多数で採択されました。

請願は、消費税増税に伴い新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書を国に提出してほしいというもで、大東議員は、「新聞各社が消費税増税の旗振り役を務めておきながら、新聞には消費税軽減税率の適用を求めるのは、国民の目から見ればきわめて不自然なもの」と指摘し、反対討論をおこないました。

川田小学校東校舎耐震大規模改修工事 6百3万7千500円を追加

9月定例会市議会の最終日に「川田小学校東校舎耐震補強及び大規模改造工事請負契約の変更が提案され、6百3万7千500円が追加されることになりました。

屋上の防水工事と外壁の工事が追加されるためです。



国道120号椎坂峠部分を市道路線に認定 椎坂バイパス開通式展開催に200万円追加

国道120号の椎坂峠の区間が、トンネル開通にともない、9月定例会市議会で市道路線に認定されました。

市道路線となるのは、白沢町生枝から利根町園原の峠の区間で、6,110㍍（利根町側が3,387㍍白沢町側が2,723㍍）です。

椎坂バイパス（トンネル）が開通したら、冬期間は安全上の問題などから椎坂峠の区間は通行止めにするのを検討しています。

椎坂バイパスの開通式典には、200万円が補正予算で計上され、大沢知事も出席して記念式典が行われる予定です。

2013年10月13日

NO. 372

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



支えを切実に求めている高齢者・家族への支援を容赦なくカットする安倍内閣の姿勢は異常であり、国民に「自己責任」を求めるのではなく、介護をはじめとする社会保障の再生・充実をすすめることが必要です。

こんにちは。厚生労働省が、来年の通常国会に提出をねらう介護を必要とする人のサービス利用をきびしく制限するなど国民に負担を強いる、介護保険の改悪法案の具体化を急ピッチで進めています。介護保険を“使わせない”改悪はただちにやめるべきです。改悪法案には、従来の介護保険制度の根幹を覆す重大な内容がいくつも列挙され、その一つが、一定の所得のある高齢者の負担を1割から2割に引き上げるといふもので、65歳以上の5人に1人が対象になるといわれ、今回の負担増が「原則2割」の突破口にされる危険があり、「要支援1、2」の高齢者約150万人を国基準の介護保険給付の対象から除外しようとしていることは、制度の存立にかかわる大問題です。

こんにちは 大東のぶゆき です



ぶらり散歩 めまた道 沼田地区 最終回 清水町 沼田駅 薄根町 温湯川

高崎市から新潟県長岡市までを結ぶ、上越線の計画は明治12年（1879）に民間人によって計画が持ち上がりましたが、実現にはいたりませんでした。

日露戦争後さらなる大陸への進出をすすめるという軍事上の必要性から、大正6年（1917）に政府が建設に踏み切り、沼田市まで開通したのが大正13年（1924）、全線が開通したのは昭和6年（1931）でした。

沼田駅は大正13年（1924）3月31日に開業し、現在の駅舎は、当時建てられたものです。

温湯川は、沼田西中の前を流れる川で、水もきれいで、水草が流れに揺れています。

夏には、ほたるの鑑賞会もおこなわれたりしています。



沼田駅



温湯川